



2023年7月6日

各位

上場会社名 株式会社ダブルエー
代表者名 代表取締役 肖俊偉
(コード番号：7683 東証グロース)
問合せ先 取締役 丁 蘊
(TEL. 03-5423-3601)

2024年1月期 第1四半期 決算に関する質疑応答集2

当社の2024年1月期第1四半期決算に関して、発表以降に株主、投資家などの方々からいただいたお問い合わせ、感想についてその内容と回答について、以下の通りお知らせいたします。なお、本開示は、市場参加者の皆様のご理解を一層深めることを目的に当社が自主的に実施するものであります。

決算内容の詳細につきましては、末尾<ご参考>に記載しております決算短信及び決算説明資料をご覧ください。

Q1：今回、中期経営計画を策定した背景を教えてください。

A：前期まではコロナ禍という大変厳しい環境下での事業推進でした。その中で、当社では、将来的な業績拡大、飛躍に向け、様々な準備をしてまいりました。また、新型コロナによる行動制限が緩和された今期において、今後数年の見通しができる状況となりましたので、当社が2026年1月期までに達成を目論む主要な経営数値を開示させていただきました。

Q2：中期経営計画において営業利益が大きく成長する計画とされていますが、その根拠を教えてください。

A：当社が進めている「高価格帯ブランドおよび中高価格帯ブランド強化」の戦略にもとづき、「卑弥呼」および「NICAL」の売上が拡大してきております。また、「MISCH MASCH」につきましても今期の下期より黒字化する計画としており、今後、利益貢献する予定です。さらに、前期、前々期はコロナ禍のため、店舗を中心に非常に厳しい状況でしたが、今期より店舗での販売活動がほぼ正常化できる見込みとして計画しております。店舗への集客が戻り、ショールーム的な役割を果たすことで、利益率の高いEC販売の売上もさらに拡大できると考えております。

Q3：御社の出店方針について教えてください。

A：出店方針は各ブランドによって異なりますが、例えば「卑弥呼」については高価格帯ブランドのため、顧客層の合致する百貨店などを中心に拠出しております。こちらはほぼスクラップ&ビルドが完了し、今後は収益性の向上に取り組む段階と捉えております。各ブランドに適した出店施策に取り組むことで、店舗を拡大しつつ、収益性を高めていきたいと考えております。

<ご参考>

- ・2024年1月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)2023年6月14日公表
- ・2024年1月期第1四半期決算補足説明資料2023年6月14日公表
- ・中期経営計画2023年6月14日公表

以上

免責事項

- ・本資料は、当社の企業説明、決算説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘することを目的としたものではありません。
- ・本資料は、2023年6月14日公表の2024年1月期第1四半期決算の内容に関して頂戴したお問合せ、感想などの内容に基づき、一部表現を修正して公表するものであります。
- ・本資料に記載される情報は、いわゆる見通し情報を含んでおり、当該情報は本資料公表時点における当社の見解であり、将来に関する記述につきましては、今後様々な要因により変動する可能性があることをご承知おきください。